

■第2次常総市都市計画マスタープラン 市民ワーキング（第2回）議事要旨

- 1 開催日時 令和5年3月12日（日）10時～12時
- 2 場所 常総市役所議会棟2階大会議室
- 3 内容 ワークショップの実施

- テーマ1 6つの地域の現在の「じょうそう地域マップ」を作成【40分】
- テーマ2 拠点を設定し、地域ごとの『未来予想図』を作成【30分】

【じょうそう地域マップの凡例】

■地域資源カード

地域資源カード	
地域資源	
現状と今後の未来予想	

地域資源の現状と今後の未来予想等が記入してあります。

■問題・課題カード

問題・課題カード	
問題・課題	
現状と今後の改善点	

問題・課題の現状と今後の改善点等が記入してあります。

【未来予想図の凡例】

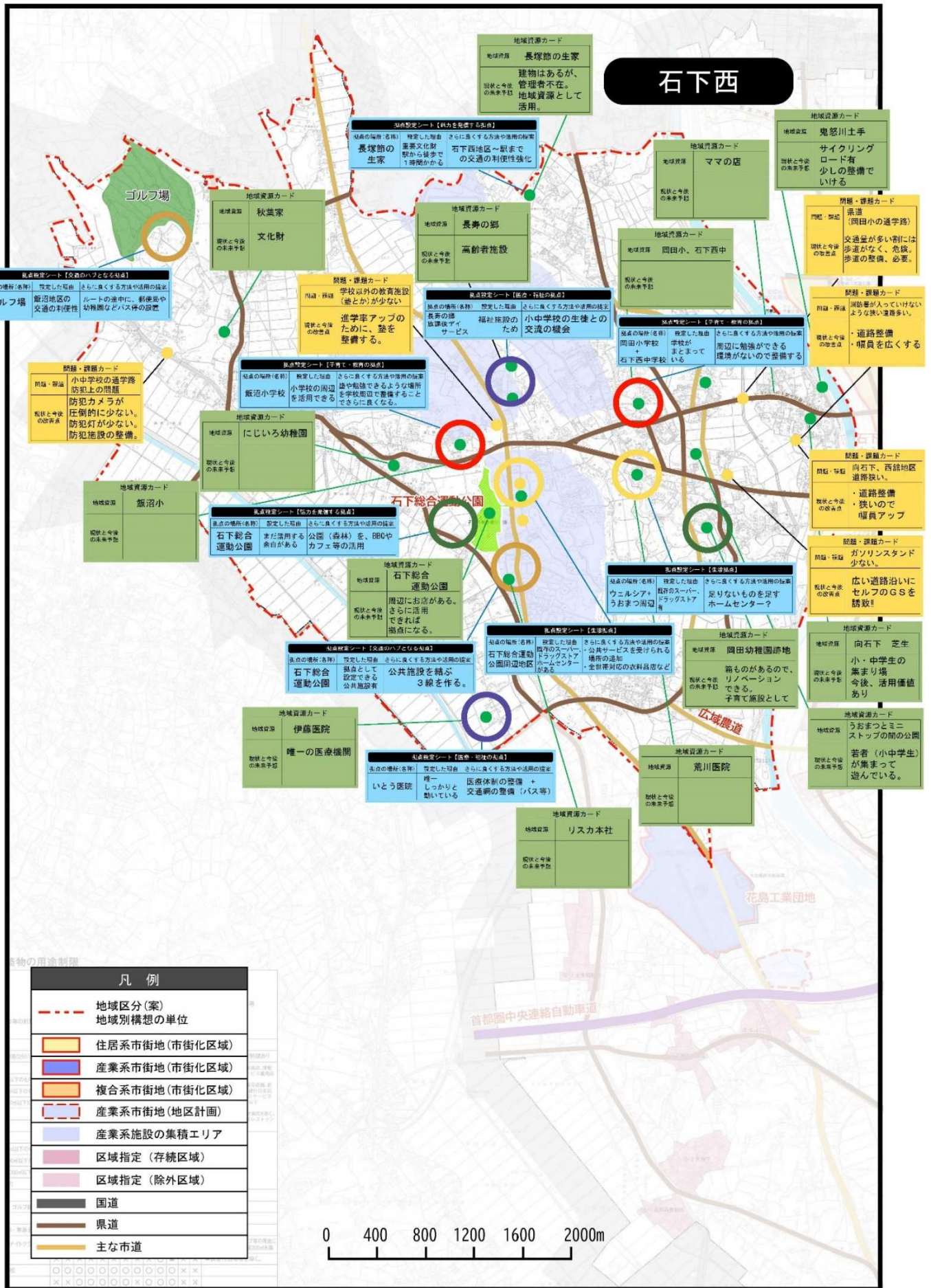
■拠点設定シート

拠点	色	拠点的イメージ
生活拠点		○買い物、公共サービスなど、日常生活に必要な施設を集める拠点
子育て・教育の拠点		○保育施設、学校、子育て支援施設など、子育てや教育に必要な施設を集める拠点
医療・福祉の拠点		○医療施設、介護施設、高齢者施設など、健康づくりや長寿を支える施設を集める拠点
魅力を発信する拠点		○観光や交流など、地域の魅力を生かして来訪者を迎える施設を集める拠点
交通のハブとなる拠点		○バスやタクシーなどの公共交通を利用しやすくし、交通のハブとなる拠点

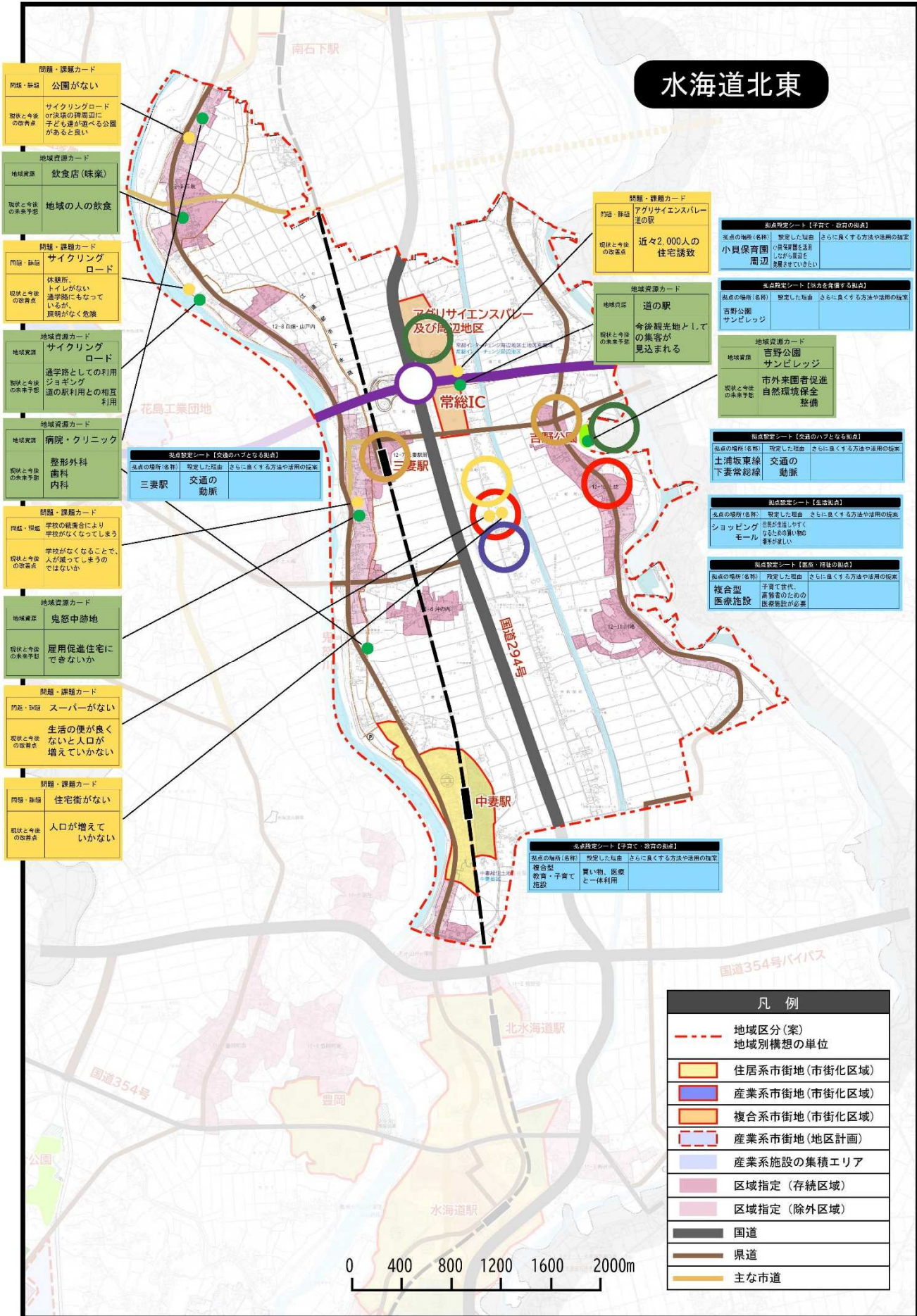
拠点設定シート【生活拠点】		
拠点の場所(名称)	設定した理由	さらに良くする方法や活用の提案

「生活拠点」、「子育て・教育の拠点」、「医療・福祉の拠点」、「魅力を発信する拠点」、「交通のハブとなる拠点」の5種類の拠点にしたい場所と理由、活用の提案が記入してあります。

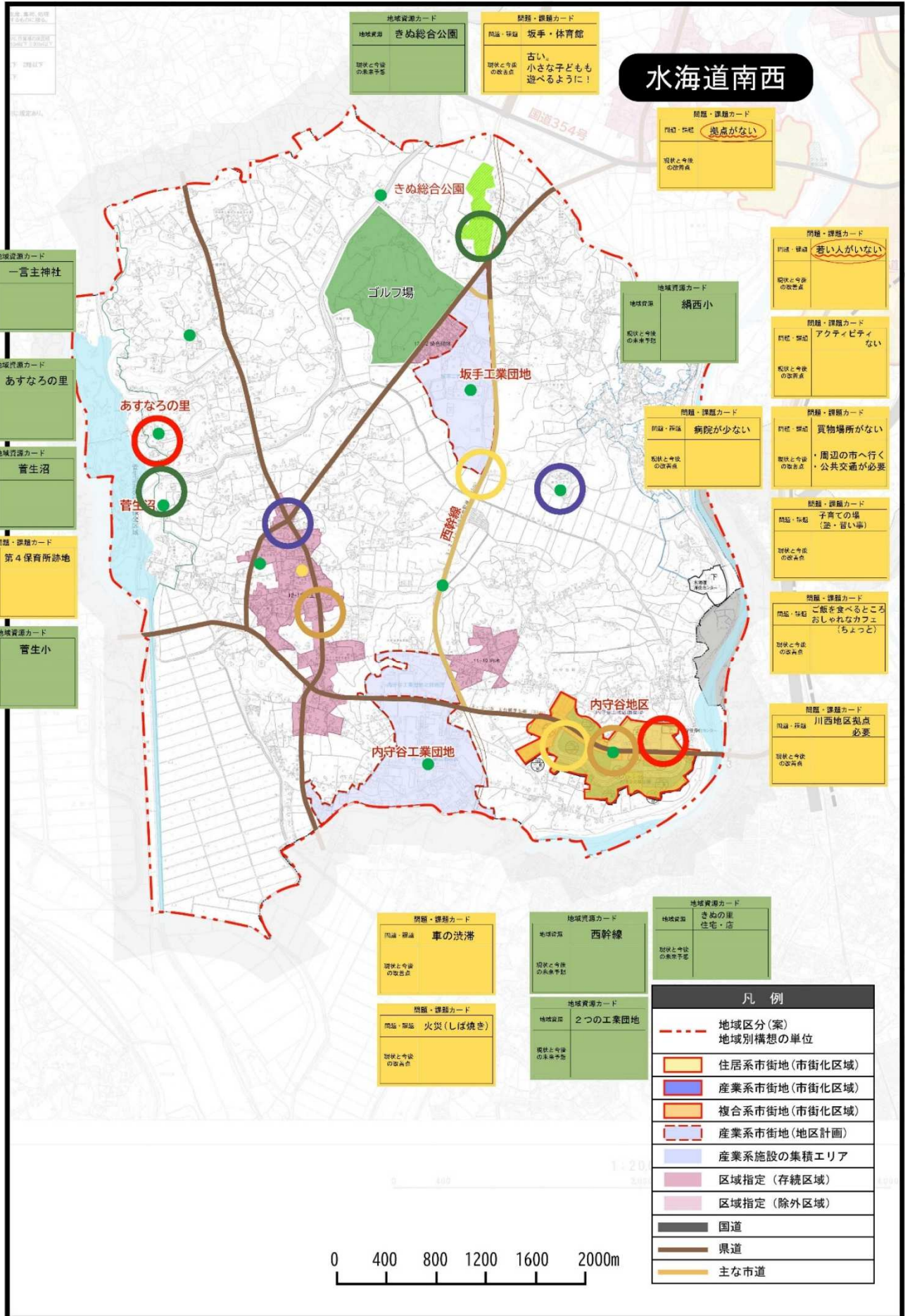
①石下西地区



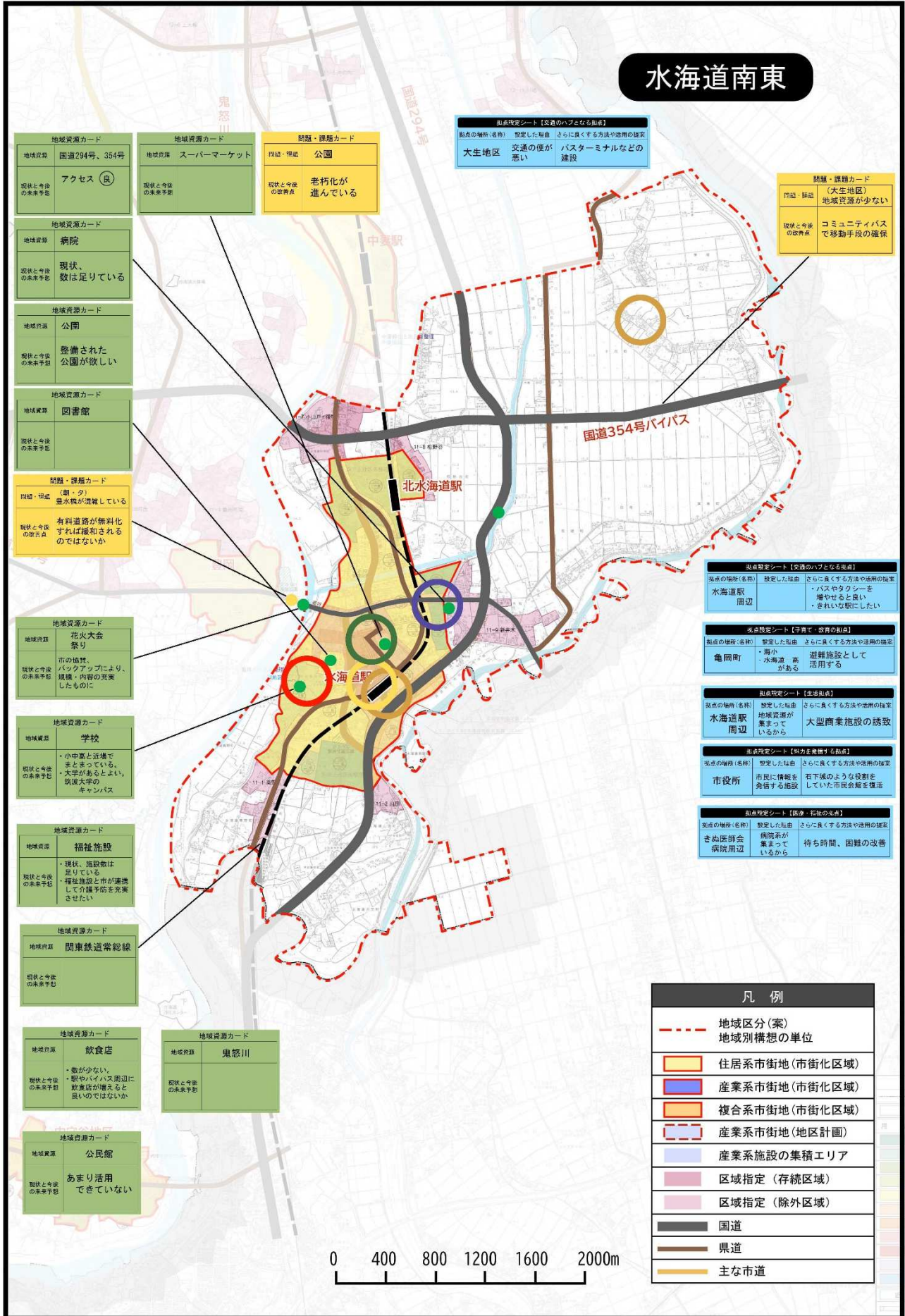
④水海道北東地区



⑤水海道南西地区



⑥水海道南東地区



【第1回、第2回市民ワーキングのまとめ】

地 区	じょうそう地域マップのまとめ	拠点形成のイメージ
石下西	○石下総合運動公園を中心に生活支援施設が集積。県道高崎坂東線の供用により、岡田地区への集積も期待されている。	■連携型 (石下運動公園周辺、岡田地区)
石下東	○一定の生活利便施設を有しており、子育て環境や生活利便性の向上など、さらなる魅力づけが期待される一方で、営農者の減少が懸念されている。	■集約型 (石下市街地)
水海道北西	○西幹線の整備とともに、人口減少の中で集約化された拠点形成や地域資源の活用が望まれている。	■連携型 (豊岡市街地西部、大生郷工業団地南部等)
水海道北東	○人口減少や廃校による影響が懸念されている。道の駅の開業を契機として、定住できる環境づくりが求められている。	■連携型 (道の駅周辺、三妻駅周辺、吉野公園周辺)
水海道南西	○内守谷地区以外で拠点となり得る場所がないことが指摘され、西幹線の整備に合わせた拠点形成、地域資源活用が求められている。	■連携型 (内守谷地区、あすなろの里周辺、西幹線沿道等)
水海道南東	○市街地については、生活利便施設が集積しており利便性は高いものの、周辺地区の利便性確保が求められている。	■集約型 (水海道市街地)

常総市都市計画マスタープラン
改定の考え方



凡 例	
	地域区分(案) 地域別構想の単位
	現在の主要な動向
	幹線軸
	生活拠点の概念(既存/構想)
	住居系拠点の概念(構想)
	産業系拠点の概念(構想)
	住居系市街地(市街化区域)
	産業系市街地(市街化区域)
	複合系市街地(市街化区域)
	産業系市街地(地区計画)
	産業系施設の集積エリア
	国道
	県道
	主な市道(既存/構想)
	構想道路



0 500 1000 1500m

	緑地
	公園
	商業
	複合
	住宅
	水辺
	河川
	湖沼
	森林
	農地
	工業
	倉庫
	公共施設
	学校
	交通
	公園
	商業
	複合
	住宅
	水辺
	河川
	湖沼
	森林
	農地
	工業
	倉庫
	公共施設
	学校
	交通